

公表

事業所における自己評価結果(令和6年)

事業所名		たいよう児童デイサービス船堀		職員数（パート含む）7名		実施年月日		2024年 10月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		十分なスペースを確保しています				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	7		欠勤で職員不足となる際は、臨時でお休みのスタッフを補充して対応しています	ドライバーの補充を検討していきます			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		環境面の配慮はなされております				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		清潔な環境を維持していきます				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		パーティションを利用した空間を適時、設けています				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	2		共有ノートを活用していますが、徹底できる方法を考えます			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		評価表結果の共有をし、現状把握と今後の支援に繋がります				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2	意見や意向を発信しやすい環境作りをしています	支援方法が一致するよう、話し合いの場を増やしていきます			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	評価結果を共有しています				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	2	外部研修の告知をしています	全員の研修参加を目標にしていきます			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		モニタリングに沿った計画を作成しています				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		保護者との面談を定期的に行っています				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1	児発管主体の計画作成なので、作成後の共有に努めています	事前の支援計画の話し合い、情報収集の必要性があると感じますので、実行していきます			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	計画書の共有をしています	職員の理解度を深める手段を講じます			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2	日々、行動記録をつけています	フォーマルなアセスメントの利用をより深めていきます			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	適切なモニタリングで適切な計画作りを念頭に行っています				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	3	事前の立案もしていますが、1個人の案も採用しています	より細やかな立案を複数人で行うように努めます			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		月間のプログラムを作成しています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		個別・集団活動を行っています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	2		打ち合わせが出来ていない日もあるので、徹底する必要があります
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	3	共有ノートを使った伝達をしています	振り返りを全体で出来ないこともあるので、共有の工夫をしています
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		記録は必ず残しています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		定期的な見直しを保護者を含めてしています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4	3		組み合わせた支援方法の確認が必要です
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		児童主体の支援を心掛けています	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		児童の状態を熟知している職員から情報をもらっています	児発管以外の職員参画も検討します
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	3	関係機関との関係性は保持しています	実際に連携する機関数が少ないので、整備していきます
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		保護者や学校からの情報提供を頂くようにしています	メールや行事予定表のコピーをより多くの職員に共有します
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	情報収集に努めています	情報不足を感じることもあるので、整備します
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7		相談員を通じての共有をしています	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		研修参加の割合を増やしていきます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	3	グループ内の児童との交流を図っています	地域の事業所や子供達との交流機会を作る必要があります
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	研修参加は積極的に推進しています	自立支援の研修参加を増やしていきます
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		連絡ノートや送迎時の申し送り時に詳細を伝達しています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3	研修のパンフ配布などをしています	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時の説明と改定時は書面にて説明をしています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		必ず面接を実施してご家族の意向の確認をしています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		計画書を配布後、本案を作成しています	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		適時に相談対応をしています	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	3	年間2回程、機会を設けています	行事での交流ではなく、職員とご家族の交流 機会の必要があると感じます
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		適時の対応と記録をしています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	2	通信誌と通知分面での発信になります	HpやSNSの活用を検討します
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		事務所内に掲示しながら徹底しています	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		適切な対応を心掛けています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6	通所児童関係の住民の参加を得ています	地域住民への発信が不足しています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		運営規定に記載された周期で実施しています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		運営規定に記載された周期で実施しています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		面接時に各児童の詳細を確認しています	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		事務所内に掲示しています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		各種マニュアルの作成をしています	研修や訓練参加数が少ない職員もいるので、 是正します
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	2	安全計画を行っています	ご家族への周知の徹底を行います
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		共有しており、対策方法も掲げています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		虐待防止委員会を設置し、定期的な研修を行っています	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		契約書に掲げており説明しています	